小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版M

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の大きなむらの遺跡を何というか

(2) 大昔の人々が食べた貝のからなどを捨てた場所を何というか

(3) 古墳のまわりに並べられた、人や馬などの形をした焼き物を何というか

(4) 中国や朝鮮半島から日本に移り住み、進んだ技術や漢字を伝えた人々を何というか

(5) 聖徳太子が建てたといわれ、世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺を何というか

(6) 平安時代に、長い物語の『源氏物語』を書いた人物はだれか

(7) 仏教の力で国を治めようと、国ごとに国分寺を建て、東大寺に大仏をつくらせた天皇はだれか

(8) 794年に、京都につくられた都を何というか

(9) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか

(10) 平安時代の貴族がくらした、池や庭のある広いやしきのつくりを何というか

(11) たたみをしき、ふすまや障子、床の間をそなえた、今の和室のもとになったつくりを何というか

(12) 将軍が家来の武士の領地を守り、武士は戦いのときに命がけで戦うという関係を何というか

(13) 鎌倉幕府の執権として、九州に攻めてきた元の大軍と戦った人物はだれか

(14) 1575年に、織田・徳川の軍が大量の鉄砲を使って武田氏の軍を破った戦いを何というか

(15) 豊臣秀吉が、百姓から刀などの武器を取り上げたことを何というか

(16) 1549年に日本に来て、キリスト教を伝えた宣教師はだれか

(17) 鎖国の中でも、オランダの商人が住んで貿易を行った、長崎の人工の島を何というか

(18) 前野良沢らとともに、オランダ語の医学書をほん訳して『解体新書』を出した人物はだれか

(19) 人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書き、町人のくらしや気持ちをえがいた人物はだれか

(20) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか